

元日大全共闘農闘委の笠置華一郎さんが、05年9月12日メキシコのサンクリストバルで亡くなりました。

享年61歳でした。

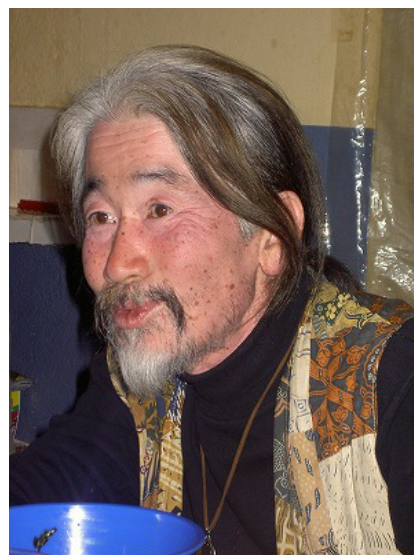
笠置さんは、私たちと同様に日大闘争を闘い、その後1995年頃まで自分の選んだ道で戦い続け、晩年にはキューバからメキシコへと旅を続けました。

しかし、笠置さんが一番笠置さんらしかったのは、日大闘争の時代だと思います。

今年は、日大闘争以来38年目を迎えますが、あれ以来それぞれの道を歩んだわれわれが、ここで共に戦った笠置さんを偲び、われわれの軌跡を見つめ直したいと思います。

多くの皆さんが、本思ふ会に参集され旧交を暖めると共に、笠置さんの追悼を行いたいと思いますので、できる限りスケジュールの調整をお願いします。

なお、当日は笠置さんの奥様であった静子さん、メキシコで笠置さんの最後を看取った方の御出席も予定しております。



2月5日（日） 午後2時より

代々木八幡区民会館小会議室（小田急線代々木八幡駅下車6分、地下鉄千代田線代々木公園駅下車6分）

インターネット環境をお持ちの方は、下記URLをご覧ください。

笠置さんが晩年手掛けた、メキシコの日本人宿「カサカサ」の追悼ページです。

http://www.geocities.jp/sancristobal_casakasa/hajimari.htm